

みんなのへいわ

糸満市立糸満南小学校一年 上原 諒

わたしが へいわだなと おもうのは
おともだちと

あそんでいるとき

おみせのひでさんは
まいにち

おしごとできるとき

パパのへいわなときは

ハルサーの川ちゃんは

かぞくと

かぞくといっしょに

手をつないでいるとき

ごはんをたべているとき

ママは

大がく生のかなちゃんは
ぶたいでうたをうたって

はくしゅをもらえたとき

きれいなうみべで かぞくと
すごしているとき

おねえちゃんは

へいわって すごいこと

たつきゅうをしているとき

もし へいわがなくなったら

いとこのこうくんは

かなしい

せんそうや

生きていけない

あらそいがないうとき

へいわをつくろう

おじさんは

へいわは

ひるねをしているとき

みんなのおうちや

おばさんは

まちにある

子どものげんきなこえや

へいわは

とりのさえずりが

人のこころにある

きこえてくるとき

それにきづいて

たんにんのゆうこ先生は

みんなが

えがおでいるとき

わらってすごすとき

えいごのなおみ先生は

せんそうはなくなる

みんながしずかに

みんなが

おはなしをきいてくれるとき

なかよくなれるから

がっしょうだんのさっちゃんは

お母さんが おこらないとき

ピアノのかな先生は

大すきな人たちと

たのしくすごすとき